- この技術戦略が、人間のためのもの、という視点をもっと打ち出していくべきではないか。社会が複雑になる中、ユニバーサルデザインのように、あらゆる人のためのユニバーサルなサイバー社会を実現し、それにより活力のある社会を目指すという視点も必要だと考える。
- 我が国が得意とする技術には、感性に訴えかけるための臨場感に関するICTも含まれる。その観点では、「画像認識技術」を、「メディア技術」等と拡張して、感性というキーワードを考慮してみてはどうか。
- 最先端の技術について、高齢者、障がい者、子供も使いこなせるように、ユーザインタフェースの開発に配慮が必要である。
- 人、モノ、コト、知性をICTで繋ぐとあるが、新たな価値創造のイメージの中で知性についても分かりやすく示されていると良い。
- この戦略を実行するのは人であり、人材育成についてもしっかりと検討して欲しい。
- 人工知能という用語は範囲が広いので、多くの人に具体的なイメージを持って頂けるようにすることが適當。